

令和7年度 消防ポンプ自動車購入事業 仕様書

	品名	数量	単価	金額	備考
I	シャシ				
1	消防専用シャシ低床4WD M/T	1台			日野 デュトロ
II	艤装				
1	消防車専用標準艤装費（操法仕様） （塗装及び記入文字等含む）	1式			
III	取付品及び取付装置				
1	ポンプ圧力計	2個			100mm丸型 TNV耐震型
2	ポンプ連成計	2個			100mm丸型、TNV耐震型
3	エンジン回転計	1個			
4	エンジン油温計	1個			
5	散光式赤色警光灯	1台			LED
6	電子サイレン	1式			大阪サレソ TSK-D152
7	電動サイレン	1個			
8	車携帯型無線機	1式			既存のもの
9	照明灯 サーチライト	2個			LED型
10	照明灯 側面作業灯	2個			LIA-201
11	後退警報器	1式			
12	標識灯	1個			「富谷市」文字入り
13	オイルパンヒーター	1式			
14	不凍液注入装置	1式			
	小計				
IV	備えなければならない附属品				
1	吸管	2巻			φ75×10m
2	吸口ストレーナ	2個			
3	吸管ストレーナ	2個			
4	吸管ちりよけ籠	2個			
5	吸管まくら木	2個			ゴム製
6	吸管ロープ	2個			φ10×15m
7	消火栓金具	1個			75mm×スネジ×65mm差込メス
8	中継用媒介金具	2個			65mm×スネジ×65mm差込オス
9	消火栓開閉金具	1式			地下式消火栓キー・T字キー
10	吸管スパナ	2本			
11	管そう	2本			φ65×650mm
12	ノズル	5個			可変噴霧ノズル2個含む
13	放口媒介金具	4個			AN-65 2個 ANS-65MC 2個
14	とび口	2本			1.8m
15	金てこ	1本			
16	剣先スコップ	1本			ステンレス製
17	はしご	1台			2連 4m以上
18	車輪止	2組			
19	消火器	1台			自動車用20型
20	ポンプ工具	1式			グラントスパナ・冷却水金具
21	ホース	10本			φ65×20m 1.3Mpa
22	フロアマット	1式			
23	サイドバイザー	1式			
24	愛車セット	1式			
	小計				
V	特殊装備品				
1	無反動ノズル	1本			可変噴霧ノズル1個含む
2	分岐管	1台			WB-65MC

3	スタッドレスタイヤ	6本			
4	タイヤチェーン	1式			
5	ホースブリッジ	2個			CB450-C
6	ワイヤー	1本			
7	発電機	1台			ホンダ Eu9i
8	投光器	1台			LED
9	三脚	1本			
10	コードリール	1台			30m
11	おの	1本			
12	スタンドパイプ	1本			単口65mm
13	ホースバック	2個			65mm2本入り
14	ディスクストレナー	1台			自在型、取付ブラケット付
15	前部赤色点滅灯	2個			LFA-100
16	後部赤色点滅灯	2個			LFA-200 (保護枠付)
17	路肩灯	2個			LED式
18	バックアイカメラ	1式			
19	ドライブレコーダー	1式			
	小計				
	消費税額				税率10%
	重量税				非課税
	自賠償保険 25ヶ月				非課税
	リサイクル料				非課税
	登録諸費用				非課税
	合計				

消防ポンプ自動車（CD－I型）

仕 様 書

富谷市

消防ポンプ自動車（CD－1型）仕様書

第1条 総則

1 適用

本仕様書は富谷市が令和7年度に購入する消防ポンプ自動車（CD－1型）を製作するために必要な事項を定めたものとする。

2 規格

- (1) この消防ポンプ自動車（CD－1型）は、消防車専用シャシに高圧二段バランスタービンポンプを装備するとともに必要器具を装着するものであって、河川、消火栓等の水利より強力な放水をなし、一般火災に対し速やかに活動できるものとする。
- (2) 艀装業者は、この仕様書を十分満足するほか艀装業者の公表した標準仕様により艀装すること。
- (3) 製作にあたっては、この仕様書に基づくほか、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年省令第24号）及び市町村消防防災設備整備費補助金交付要綱の関連規定に適合し、日本消防検定協会の受託試験に合格しなければならない。
- (4) 完成車は、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両法の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、緊急自動車としての承認が得られるものであること。
- (5) ポンプ車の艀装については、消防用車両の安全基準検討委員会が定める「消防用車両の安全基準について」の項目を満足し、ISO認証取得による品質管理システムにて製造が行われていること。
- (6) 受注者は、製作工程表に基づき、次の検査を受けるものとする。
 - ア) 艀装中間検査
 - イ) 完成検査（納入検収時）
- (7) 製作に先立ち受注者は、契約後速やかに本市担当者と詳細な打ち合わせを行い、次の書類関係を提出し、製作の承認を受けるものとする。

ア) 製作工程表	2部
イ) 製作図（艀装5面図）	2部
ウ) 車体骨組図	2部
エ) 配管図	2部
- (8) 完成車の納入時に、次のものを提出すること。

ア) ポンプ取扱説明書	2部
イ) ポンプ性能試験結果	2部
ウ) 受託試験合格証の写し	2部
- (9) 受注者は、製作に当たり本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合には、本市担当者に連絡の上承認または指示を受けるものとする。

第2条 仕様

1 シャシ

- (1) シャシは、CD-1型消防車専用型低床四輪駆動シャシを使用すること。
- (2) 5 t未満で運用できること。
- (3) キャブはダブルキャブ4ドアとする。(乗車定員5名以上)
- (4) ホイルベースは2.5 m以上とする。
- (5) バッテリーの容量は、12V又は、24Vで100AH以上とする。
- (6) メーカー標準のエアコンとキャブチルト装置を装備すること。
- (7) 特記事項以外はメーカー純正品とする。

2 主ポンプ

(1) 型式

ア) アルミ製高圧二段バランスタービンポンプ

(2) 性能

ア) A-2級

イ) 送水圧力

- ・規格放水性能 0.85 MPaにおいて2.0 m³/min以上
- ・高圧放水性能 1.4 MPaにおいて1.4 m³/min以上

3 真空ポンプ

(1) 型式

ア) 四翼偏心回転式 2基搭載

イ) 総排気量 1920 c c以上

(2) 性能

ア) 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令(昭和61年自治省令第24号)に適合していること。

(3) 構造

ア) 動力伝達機構は、電磁クラッチにより動力を伝達する構造とし、操作は左右側板に設けた揚水装置にて行うものとする。

イ) 呼水回路に気水分離装置やオイルタンクを必要としない完全無給油式とする。

(4) 揚水装置

ア) 型式：自動揚水装置

イ) 構造

- 1：揚水操作にかかわる真空ポンプの作動、停止及び回転数の制御を自動的に行う構造とする。また、通常の操作が不能な時でも容易に電磁クラッチを作動させ、真空ポンプを作動できるよう非常回路を設けること。
- 2：揚水状況並びに放水状態を図形表示モニタで表示すること。
- 3：揚水警報装置を設けること。
 - ・真空ポンプ作動スイッチを押し、30秒経過しても揚水完了しない場合に

は、揚水完了灯の点滅と同時にブザー警報を発する構造とする。

4：電磁クラッチ保護の為、エンジン回転が適正回転より高回転の場合には、作動スイッチが入らない安全構造とする。

4 配管

- (1) 全ての配管は、振動に十分耐え得るものとし、耐久性を担保するために防蝕処置を施すこと。(銅及び銅合金部を除く)
- (2) 揚水時、放水配管内に溜まった圧縮空気を効率よく排除できる構造とすること。または、その為の装置を設けること。

5 吸水口

- (1) 75mmボールコック（ストレーナー付）をボデー後部両側に各1個設け、75mm×10mの軽量ソフト吸管を75mmエルボを介して常時接続する構造とする。また、エゼクターバルブにより連続放水が可能な構造とする。

6 放水口

- (1) 65mmボールコック付放水口をポンプ室両側に各2個設ける。

7 中継吸口

- (1) 65mmボールコック付中継吸口をポンプ室側板に各1個設ける。
- (2) 中継口配管には自動的に自然吸水時は「閉」、中継吸水時は「開」となる「負圧作動弁」を設け、配管内に流れ込むエアーをカットし、揚水時間の短縮を図ること。

8 ポンプ不凍液装置

- (1) 凍結防止のための不凍液注入装置を設ける。

9 冷却装置

- (1) エンジンのオーバーヒートを防止するため、冷却装置を設ける。

10 キャブの構造

- (1) 運転席、隊員席は、シャシ固有のものとする。(キャブ天井内張り付)
- (2) 乗降用の手摺をキャブ両側に設ける。
- (3) キャブ内後部隊員席前方に手摺を設ける。
- (4) バックアイカメラ（ルームミラー型）を設ける。
- (5) ドライブレコーダーを設ける。
- (6) 電子サイレンアンプ・既存の車携帯型無線機・各種スイッチ・ヒューズ Box 等を収納するオーバーヘッドコンソール Box を設ける。
- (7) 電動サイレン用足踏みスイッチを助手席に取り付ける。
- (8) 赤色警光灯をキャブ上部に設ける。

(9) 消防団マークを車輛全面中央部に取り付ける。

1 1 車体の構造

- (1) 車体側板は、一般構造用圧延鋼材を使用し上端周辺を外側に折り曲げ加工した構造とする。各ステップ及び床は、縞鋼板にて端部周辺を外側に折り曲げ加工した構造とする。
- (2) ポンプ室側板は、密閉型とし、点検手入れが容易な構造とする。
- (3) 左右サイドステップをキャブ下まで延長する。
- (4) バッテリーは引き出し式とし、点検が容易な構造とする。
- (5) 燃料タンクはシャシ固有の位置とし、カバーを取付ける。
- (6) ポンプ室上部はシャッター式ボックスとし、内部にはポンプ点検口を設ける。
- (7) 車体後部はシャッター式ボックスとし器具収納庫を設ける。
尚、取付品は別途協議の上取付けるものとする。
- (8) 車体上部は縞鋼板張りとし、左右側板を嵩上げし、資機材の積載が可能な構造とする。
また、2段手摺パイプを前後取付ける。
- (9) リヤフェンダーは丸型とし、吸管との接触部には保護板を張る。
- (10) はしごは車体右側上部に取り付ける。
- (11) とび口はとび先に危険防止を施し、車体左側上部に取り付ける。
また、斜め下方向に容易に引き出せる取付装置を1本分設けること。
- (12) 管そうはリヤステップ上左右に取り付ける。
- (13) 替口立は右サイドステップ上に取り付ける。
- (14) 消火器は左側吸管巻内に取り付ける。
- (15) 吸管スパナは吸口付近に取り付ける。
- (16) 無反動ノズルと分岐管を右側吸管巻内に取り付ける。
- (17) 左右吸管巻内に車輪止めを各1個取り付ける。
- (18) 後部ボックス内にスタンドパイプ、斧、大箱廻し、金てこ、剣先スコップ、照明器具一式（発電機、投光器、コードリール、三脚）を取り付ける。
- (19) 右側板に自在型ディスクストレーナー（D75S）を取り付ける。
- (20) ホースブリッジをリヤサイドステップ下部に左右各1個取り付ける。
- (21) 旗立て装置を取り付ける。
- (22) 車両艀装は操法に適した仕様とする。
- (23) 泥除けは全輪に取り付ける。
- (24) ナンバープレートはリヤカバーに取り付ける。

1 2 警示・警音装置

- (1) 散光式赤色警光灯を、キャブ上部前方に取り付ける。
- (2) 電子サイレンをキャビン上部スピーカーに配線する。
- (3) 電動サイレンを取り付ける。
- (4) 車両前後部に赤色点滅灯を取り付ける。

- (5) 後退警報器を取り付ける。
- (6) 電子サイレン及びマイクは『自動音声合成』対応の消防車両用とし、納車時には大阪サイレン製作所 TSK-D152 に標準搭載されているメッセージ内容と同種類のものを搭載する。【例：右左折、後退、渋滞通過、交差点進入、火災予防(一般・春・秋・乾燥注意報・年末)等】

1.3 照明灯

- (1) 照明灯をボデー中央右側及び後方左側に伸縮式に取り付ける。
- (2) 標識灯はボデー中央右側に伸縮式に取り付ける。
- (3) 照明ランプを各計器及びポンプ部、エンジン部に取り付ける。
- (4) 路肩灯を取り付ける。

1.4 塗装

- (1) 車体は、特殊化学液で十分錆落としの上、磷酸塩被膜を形成後プライマー、パテ、水研ぎ、サフェーサーを行い、熱風乾燥炉にて充分乾燥させるとし、赤色樹脂塗料は VOC（揮発性有機溶剤）削減、環境負荷物質（鉛など）を一切含んでいない等の環境を考慮したハイソリッドウレタン塗料（NAX マイティラック）を使用すること。
- (2) 床、ポンプ室上部は銀色、車体下回りは黒色塗装とする。

1.5 記入文字

- (1) キャビンドア両側に「富谷市消防団第〇分団」と白色丸ゴシックで記入する。
- (2) 標識灯に「富谷市」と黒色丸ゴシックで両面に記入する。
- (3) 車両に「令和7年度 石油貯蔵施設立地対策等交付金施設」と記入すること。文字は白文字とし、記入場所は別途打合せとする。

1.6 その他事項

- (1) 保証期間
 - ア) 保証期間は納入後1年間とする。
- (2) 登録諸費用
 - ア) 自動車重量税及び自動車損害賠償責任保険の費用は発注者負担とし、車庫証明書その他車両の新規登録に要す費用は、受注者がすべて負担すること。また、自動車リサイクル法に基づくリサイクル料金は、発注者が負担するので受注者が立て替え払いし、納車後に当該車両代金と別に発注者に請求すること。
- (3) 納期
 - ア) 契約締結の日から令和8年2月28日までとする。なお、納期内に納入が困難になった場合、受注者は本市に速やかに報告し納入期日の協議を行うこと。
 - イ) 新規検査及び新規登録を受け、本市に納入すること。
- (4) その他
 - ア) 道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、緊急車両として承認が得

られるようにする。

1.7 取付品及び取付装置

	品名	数量	規格等
1	ポンプ圧力計	2	100mm丸型 TNV耐震型
2	ポンプ連成計	2	100mm丸型、TNV耐震型
3	エンジン回転計	1	シャシ固有のもの
4	エンジン油温計	1	シャシ固有のもの
5	散光式赤色警光灯	1	LED型
6	電子サイレン	1式	大阪サイレン TSK-D152
7	電動サイレン	1	回転灯一体式
8	車携帯型無線機	1式	既存のもの
9	照明灯	2	LED型
10	後退警報器	1式	シャシ固有のもの
11	標識灯	1	名入れ「富谷市」
12	オイルパンヒーター	1式	
13	不凍液注入装置	1式	2系統式

1.8 備えなければならない附属品

	品名	数量	規格等
1	吸管	2	φ75×10m
2	吸口ストレーナ	2	プラスチック製
3	吸管ストレーナ	2	プラスチック製
4	吸管ちりよけ籠	2	プラスチック製
5	吸管まくら木	2	ゴム製
6	吸管ロープ	2	φ10×15m
7	消火栓金具	1	
8	中継用媒介金具	2	
9	消火栓開閉金具	1式	消火栓大箱廻し・消火栓T型鍵
10	吸管スパナ	2	
11	管そう	2	φ65×650mm
12	ノズル	5	可変噴霧ノズル2個含む
13	放口媒介金具	4	
14	とび口	2	
15	金てこ	1	
16	剣先スコップ	1	ステンレス製
17	はしご	1	2連 4m以上
18	車輪止	2組	(1組2個)

19	消火器	1	自動車用(ABC 粉末 6kg)
20	ポンプ工具	1式	グランドスパナ・冷却水金具
21	ホース	10	φ65×20m 1.3Mpa
22	フロアマット	1式	
23	サイドバイザー	1式	
24	愛車セット	1式	

19 特殊装備品

	品名	数量	規格等
1	無反動ノズル	1	可変噴霧ノズル1個含む
2	分岐管	1	
3	スタッドレスタイヤ	6	
4	タイヤチェーン	1式	
5	ホースブリッジ	1	
6	ワイヤー	1	
7	発電機	1	ホンダ Eu9i
8	投光器	1	LED
9	三脚	1	
10	コードリール	1	30m
11	おの	1	
12	スタンドパイプ	1	単口65mm 800mm
13	ホースバッグ	2	65mm2本入り
14	ディスクストレナー	1	自在型、取付ブラケット付
15	前部赤色点滅灯	2	
16	後部赤色点滅灯	2	
17	路肩灯	2	LED式
18	バックアイカメラ	1	
19	ドライブレコーダー	1	